

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価 さくらユニット	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職場の事務スペースに「基本理念」を掲げている。ケース会議の時に理念を共有する時間を設けている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	納涼祭や箱森町のお神輿の休憩所の提供、ボランティアを招いてのダンス、吹奏楽等、地域との交流を深めていたが、コロナ禍により現在は自粛している。	コロナ禍のため自粛せざるを得ないが、地元のコンビニの移動販売が来て買い物をすることができた。今後も感染状況を見ながら、地域と交流できる機会を持ちたい。		コロナ禍のためやむを得ないが、コロナが落ち着いたら、交流出来ることを希望している。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実践、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会議のテーマを決め、家族・自治会・地域包括・利用者・職員などで意見交換をし事業に反映させていたが、コロナ禍で運営推進会議は行わず書面にて実施。	コロナが終息するまでは仕方がないと思うが、安心して運営推進会議が開催できるようになる事が課題です。		コロナ禍のため、今は仕方がないと思うが、運営推進会議を開催し話し合いができるようになってほしい。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議で地域包括の方に取り組みを伝え、協力関係を築いている。	コロナ禍のため、今は書面での報告でやむを得ないと思う。		書面での報告があり、コロナ禍の中で家族が出来ないことをして頂いている。
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体的拘束適正委員会を開催している。また、定期的に内部研修をし拘束をしないために職員間で話し合い取り組んでいる。		A. 充分にできている 8 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 未回答 1	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることのないよう注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修に参加し学ぶ機会を持っている。また、内部研修ではアンガーマネジメントについて学び取り入れている。		A. 充分にできている 8 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 未回答 1	

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	成年後見制度を利用している利用者がおられるが、全職員が制度の理解や活用について学ぶ機会が必要だと思う。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約については管理者が利用者や家族に対して、理解や納得が得られるように丁寧に説明している。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族からのご意見・ご要望は、都度話し合い、可能な限り対応している。		A. 充分にできている 4 B. ほぼできている 4 C. あまりできていない D. ほとんどできていない 未回答 1	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員からの意見・提案は主に毎月開催されるケース会議で意見交換し、意見や提案を反映させている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員に合わせた勤務時間や環境の整備に努めている。資格手当や休出手当等でやりがいを持ってもらえるようにし、研修や講習を紹介し向上心を持てるよう働きかけている。		A. 充分にできている 1 B. ほぼできている 5 C. あまりできていない D. ほとんどできていない 未回答 3	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実践と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	掲示板に社内外の研修を貼り、職員のレベルにあった研修や、希望する研修を受けさせている。		A. 充分にできている 1 B. ほぼできている 5 C. あまりできていない D. ほとんどできていない 未回答 3	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外部の研修に参加するなどサービスの向上に努めている。コロナ禍で現在は参加を見合わせている。			

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場に おらず、暮らしを共にする者同士の関係 を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	人生の先輩として教えていただくこともあり、一 人一人に合った役割を見つけて一緒に楽しみ ながら生活していただいている。			
15	馴染みの人や場と の関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの 人や場所との関係が途切れないよう、支 援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. ③. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族との外出支援を行っていたが、コロナ 禍で現在は中止している。会話の出来る方は 電話で近況報告等していただいている。年賀 状でも近況の報告をさせていただいている。	高齢なので、家族との交流が 途切れないようにしたいが、今 のところは電話を活用するなど して、コロナが落ち着き安全な 状態になってから安心して交流 したい。		・妥当な判断だと思う。 ・外出が好きなので、コロナ過が落ち着 いてくれることを願っている。
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、 一日の過ごし方の希望や意向の把握に努 めている。	A. 充分にできている B. ③. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常的にコミュニケーションを図り会話の中 から本人の希望や意向を察し、ご家族からご 意向を伺い計画書に反映させている。			
17	チームでつくる介 護計画とモニタリ ング	本人がより良く暮らすための課題とケアの あり方について、本人、家族、必要な関係 者と話し合い、それぞれの意見やアイディ アを反映し、現状に即した介護計画を作成 している	A. 充分にできている B. ③. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアマネジャーが本人と家族から意向を伺い アセスメントし計画書を作成している。ケース 会議で毎月モニタリングと現状の課題検討し 支援している。	電話や細かく文章で知らせてく れるので、家族で情報共有が 出来、面会ができなくても参考 になっている。今後も継続して いきたい。	A. 充分にできている 4 B. ほぼできている 4 C. あまりできていない D. ほとんどできていない 未回答 1	本人から気持ちを聞き出して考え、計 画書に反映されている。
18	個別の記録と実践 への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや 工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を 共有しながら実践や介護計画の見直しに 活かしている	A. ①. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアプランに添った支援をし、日々記録して いる。共有したい情報は連絡ノートに細かく記 入し今後の見直しに繋げている。		A. 充分にできている 6 B. ほぼできている 2 C. あまりできていない D. ほとんどできていない 未回答 1	
19	一人ひとりを支える ための事業所の多 機能化	本人や家族の状況、その時々生まれる ニーズに対応して、既存のサービスに捉わ れない、柔軟な支援やサービスの多機能化 に取り組んでいる	A. ①. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	状態の変化が生じた時は、職員で話し合い、 ニーズに対応できるように心がけている。例え ば、個浴が困難な状態になったときは、他の ユニットと協力し職員二人体制で機械浴を行っ ている。	本人の意見を尊重した対応 や、体調の変化時には都度連 絡をするよう努めている。		本人の意思を尊重してニーズに合った 対応がされていて有り難く思っている。 。
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源 を把握し、本人が心身の力を発揮しながら 安全で豊かな暮らしを楽しむことができよう 支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. ③. あまりできていない	訪問美容室やコンビニ等の移動販売、地域 ボランティアや学生等の慰問があり地域との 交流支援をしている。現在はコロナ禍で一部 自粛している。	コロナ禍であるが、外部との接 触が断たれることなく利用者が 楽しめるように、さらに地域資 源を捜していきたい。		自粛せざるを得ない状況だが、訪問美 容室や、移動販売などで買い物を楽し む事が出来、今の状況下ではよく取り組 めていると思う。

			D. ほとんどできていない				
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	①. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問診療(月2回)、訪問看護(週1回)、訪問歯科診療(希望者週1回)があり、緊急時の対応や24時間連携が取れる体制です。状態により専門的な受診が必要な時はご家族にもご協力いただいて迅速に受診できるように連携している。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている	A. 充分にできている ②. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入退院時には病院、病院関係者、家族と連絡をとるなど、情報交換をしている。現在、入院者はいない。		A. 充分にできている 1 B. ほぼできている 5 C. あまりできていない D. ほとんどできていない 未回答 3	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	①. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	重度化や看取りについては家族と契約時に施設で出来ることを丁寧に説明し以後も、定期的に家族の意向を確認している。		A. 充分にできている 8 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 未回答 1	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	①. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	緊急時の手順や連絡網を事務スペースに掲示し、定期的に緊急時についての対応を確認している。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	①. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に避難訓練を実施している。自治会長から緊急避難時には近隣住民の協力依頼をいただいている。 サイレンの音に反応されても自らどこに逃げればいいのか動き出す方がいないのが現状です。	施設の中で出来ることは限られている。地域の協力があってこそできることで、自治会の議題にも取り上げていただいている。今後も連携を深めたい。	A. 充分にできている 8 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない 未回答 1	地震があったときに見回りをし、皆の様子を把握してくれていることを知る機会があり安心できた。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている ②. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自室で過ごしたいときなどは本人の希望に沿って支援している。適度にさりげなく訪室し言葉かけや安全確認をしている。		A. 充分にできている 6 B. ほぼできている 2 C. あまりできていない D. ほとんどできていない 未回答 1	